

学校コード F114310104883

注1

設置年度 令和 4年度

計画の区分：大学の収容定員に係る学則変更

認可

注2

湘南医療大学 保健医療学部 看護学科

収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人湘南ふれあい学園

令和4年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名

事務部

職名・氏名

ジムフチョウダイコウ コバヤカツイチロウ
事務部長代行 小林勝一郎

電話番号

045-821-0111

（夜間）

070-5554-5864

e-mail

info@sums.ac.jp

(注) 1 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

2 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きに旧名称を記載してください。

例) ○○大学（旧名称：◇◇大学（平成◇◇年度より名称変更））

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
①保健医療学部看護学科	
2. 既設大学等の状況	2
3. 附帯事項等に対する履行状況等	4

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人湘南ふれあい学園

(2) 大学名

湘南医療大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒244-0806

神奈川県横浜市戸塚区上品濃16-48

神奈川県横浜市中区山手町27

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(オオヤシキ フジエ) 大屋敷 芙志枝 (平成6年3月)		
学長	(オオヤシキ フジエ) 大屋敷 芙志枝 (平成27年4月)		
学部長	(イイノ ヤスヒコ) 飯野 靖彦 (平成27年4月)	(カタヤマ ヨウイチ) (テラモト アキラ) 片山 容一 寺本 明 (平成30年4月)	体調不良により平成27年4月30日付で辞職(27) 平成27年6月1日付けで就任(28) 体調不良により平成30年3月31日付けで辞職(30) 平成30年4月1日付で就任(30)
学科長等	(カトウ ナオミ) 加藤 尚美 (平成27年4月)	(カワモト リエコ) 川本 利恵子 (就任令和元年6月)	一身上の理由により令和元年5月31日付で学科長辞任(元) 令和元年6月1日付けで就任(2)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 令和3年度に報告済の内容 → (3)

令和4年度に報告する内容 → (4)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。
- ・対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

調査対象学部等の 名称(学位)	設置時の計画								定員変更年度	学生募集の停 止について	備 考
	修業年限	入学定員		編入学定員		収容定員					
		変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後				
保健医療学部 看護学科 学士(看護学)	4年	80人	140人	10人	0人	340人	560人	令和4年度			
区分	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		平均入学定員 超過率	開設年度から 報告年度まで の平均入学定 員超過率	
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	80 () []	140 () []	80 () []	140 () []	80 () []	140 () []	140 () []	140 () []	1.02倍	1.02倍	
志願者数	516 () []	482 () []	482 () []	378 () []	378 () []	341 () []	341 () []	341 () []			
受験者数	492 () []	456 () []	456 () []	361 () []	361 () []	328 () []	328 () []	328 () []			
合格者数	136 () []	158 () []	158 () []	98 () []	98 () []	174 () []	174 () []	174 () []			
B 入学者数	84 () []	82 () []	82 () []	81 () []	81 () []	144 () []	144 () []	144 () []			
入学定員超過率 B/A	1.05		1.02		1.01		1.03				

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください
(入試区分ごとではありません)。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 - ・ 記載例は、令和2年度定員変更の4年制の学科の場合ですが、変更年度・修業年限に合わせて作成してください。(設置計画履行状況等調査の対象期間が5年を超える場合には、別途ご連絡ください。)
 - ・ 認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。
 - ・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ ()内には、編入学の状況について**外数**で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 転入学生は記入しないでください。
 - ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には、標準修業年限における入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度(令和4年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。

2 既設大学等の状況

大学の名称	湘南医療大学				学生募集停止学科数	0	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科数	0	備考			
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	入学定員超過率				平均入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の学科のみ)	開設年度	
					R元年度	R2年度	R3年度	R4年度				
	年	人	年次人	人	倍	倍	倍	倍	倍	年度	年度	
保健医療学部	4	220	—	710	1.06	1.01	1.03	1.01	1.03	令和4	平成27	
看護学科	4	140	—	390	1.05	1.02	1.01	1.03	1.03	令和4	平成27	令和4年度より入学定員変更
リハビリテーション学科	4	80	—	320	1.07	1.01	1.05	1.00	1.03	—	平成27	
理学療法学専攻	4	40	—	—	1.13	1.00	1.07	1.05	1.08	—	平成27	
作業療法学専攻	4	40	—	—	1.03	1.03	1.02	0.95	1.01	—	平成27	
薬学部	6	130	—	260	—	—	0.26	0.50	0.38	令和3	令和3	令和3年度設置
医療薬学科	6	130	—	260	—	—	0.26	0.50	0.38	令和3	令和3	
大学全体	4	350	—	970	1.06	1.01	0.77	0.84	0.81	—	—	

大学の名称	湘南医療大学大学院				学生募集停止学科数	0	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科数	0	備考			
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	入学定員超過率				平均入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の学科のみ)	開設年度	
					R元年度	R2年度	R3年度	R4年度				
	年	人	年次人	人	倍	倍	倍	倍	倍	年度	年度	
保健医療学研究科	2	12	—	24	0.83	0.83	0.66	0.92	0.79	—	平成31	
保健医療学専攻（修士課程）	2	12	—	24	0.83	0.83	0.66	0.92	0.79	—	平成31	
大学院全体	2	12	—	24	0.83	0.83	0.66	0.92	0.79	—	—	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学（大学院含む）、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。（専攻科及び別科を除く）。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度ACの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度（令和4年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

3 附帯事項等に対する履行状況等

区分	附帯事項等	履行状況	今後の実施計画
認可時	<p>・収容定員変更に伴い、学年進行に合わせて段階的に教員組織の拡充等を図ることとしているが、入学定員を80名から140名に大幅に増員することに加えて、新たに校地を設けて2校地で教育を行うことから、教員組織や教育体制等について不断の見直しと改善を行い、その充実に務めること。</p>	<p>教員組織 2022年4月1日現在、看護学科所属専任教員45名（東戸塚校舎33名、横浜山手校舎12名）を計画的に配置した。内、横浜山手校舎に経験ある教授を5名を配置し、初年次学年に必要な学修及び学生生活指導を徹底させている。また、教員ひとりがチューターとして12名の学生を担当し、相談に乗ったり支援する体制を取っており、学生数は増員しているものの、少人数単位で学修相談等に応じる体制を整え、丁寧に指導・支援を行っている。また、東戸塚校舎と横浜山手校舎の教員連携体制においても、横浜山手校舎は、保健医療学看護学科1、2年生専用のキャンパスであるため、独立性が高く、キャンパス間の往来も特に必要がないため、分散キャンパスによるデメリットを大きく感じていない。※ただし、2022年度は、2年生が東戸塚校舎であるため、一部の教員の往来はある。また、遠隔授業や会議等で必要な場合には、TV会議システムやZOOMなどの通信ネットワークも整備されているため、各校舎に配置されている教員は、迅速に連携を図れる体制である。加えて、学科長は週一回横浜山手校舎に赴き、課題解決にむけてリーダーシップを発揮している。</p> <p>本学科は、キャンパスごとの特色を明確化しているため、保健医療学部看護学科の自主自律性が強化されている。</p> <p>教育体制等 本学は、開学時（2015年）から組織的な教育体制を構築する一環として、教育内容や方法を不断に改善するため、看護学科を含め、大学全体で、大学の教育理念・教育目標や教育内容・方法等について全学教職員全員参加のもとに下記の3つの研修会・研究会において、FD及びSD活動を2か月に1回の頻度で実施している。（別添資料 全体研修会、専門部会別研修、医療・教育研究会の資料） 1 「全体研修会」では、教育方法の改善のための発表、教員相互の授業参観・授業評価、授業評価アンケートに基づく授業事例の発表などの取組や紹介を実施している。 2 「大学専門部会研修会」では、休退学者の減少のための取り組みのワークショップ、3つのポリシー達成への学生指導、アクティブラーニング、国家試験対策指導などの研修を実施している。 3 「医療・教育研究会」では、年間の全教員の研究成果の報告会を実施している。</p> <p>遵守事項 2022年度から分散キャンパスになったため、ZOOMなどを活用して、オンライン研修と対面式研修をミックスさせた、「ハイブリッド研修」も実施し、どこにいても上記の研修や研究ができる環境を実現し、教育の質を低下させない取り組みを継続している。また、本学は、大学設置基準第25条の3の規定を達成する指標の一として「授業評価アンケート」を実施し、本学HPに公開している。その結果を参考に、教員の授業スキルの向上、教育課程の評価・シラバスの改善につなげている。</p>	<p>教員組織に関しては、2024年度までに段階的に、保健医療学部看護学科の教員数50名を配置する計画予定である。また、教育体制は、本学の研修、研究体制を維持しつつ、看護実践教育を遂行するにおいては、教職員がより高度な専門的能力を十分に発揮することが重要であり、本学の学士課程教育組織全体としても、質・量ともに専門性の高い人材を育成・確保することが必要不可欠となっていることから、引き続き、人材育成方針・研修計画等を策定し、人事交流や研修機能の充実等、質・量の確保に努める所存である。（令和4年）</p> <p>履行中</p>

<p>(令和3年度)</p>	<p>・薬学部医療薬学科の定員未充足の是正に努めること。</p>	<p>昨年度に引き続き、学生募集活動に努めており、令和4年度入学生は、66名で入学定員の0.5倍であった。入学定員充足率100%を大きく下回ったものの、昨年度入学者34名よりも前年比194%である。増減率は+94%となった。前年度提出した改善計画に基づき学生募集活動に取り組んだ結果、志願者数は、昨年度111人に対して、81人増加して192人になったものの、未だ本学部の特色や教育活動は、周知不足で、薬学部受験意識について、本学部と高等学校の間で乖離がある。更に、本学部の教育内容の充実を図り、全学上げて学生募集活動に真摯に取り組み定員充足に努める所存である。(令和4年)</p>	<p>①ホームページの強化 本学の特色でもある、「臨床に強い薬剤師の養成教育」が、より浸透され、理解される教育内容の周知をホームページ上でわかりやすく伝えることができるように努める。また、高大接続教育（入学前教育）や、チューター制による少人数単位の学生支援なども本学の強みとしてPRする。また、教員研究活動、オープンラボでの研究効果など、研究者情報もホームページ上で随時更新して本学の魅力の伝え方を工夫する。</p> <p>②高校及び予備校訪問地域の拡大 神奈川県、東京都、静岡県内を中心にした高校や予備校の訪問活動を行っていたが、範囲を東海地方、北信越地方、北海道・東北地方など、東日本まで拡大して年間500高校程度を訪問し、入学定員の約半数の確保を目標に募集活動を充実させる。</p> <p>③電子媒体での広報力強化 コロナ禍のため、WEB相談会、SNSでの発信など、対面式以外の多様化した広報活動をより強化して展開する。</p> <p>④受験科目の変更と受験機会の増加 一般入試の受験科目を3科目選択から2科目選択に変更、また、英語試験の外部試験結果を導入する。但し、学力低下につながらないように、APで本学部の求める学力を公表し、高校で必要最低限の学習を身につけた入学生を確保する。一方、入学前教育及び補完教育を実施し、薬学基礎及び実践教育にスムーズに対応できるように学生支援教育を徹底する。 また、一般入試の受験日を複数日設定し、受験しやすい環境を整え、受験者数の増加を目指す。(令和4年)</p>
----------------	----------------------------------	--	---

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
- ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。